

横浜支部「花見散策会」実施報告

2023.03.25(土)

横浜支部長 植竹 裕

横浜支部恒例の花見散策会は、長引いたコロナ禍の影響で3年に亘り中止を余儀なくされてきました。幸いにも感染状況が収束傾向に転じた今春、横浜支部は一念発起4年振りの再開を目指して実施を立案しました。実施計画を立てたものの天候不順なこの時期、気になるのはやはり当日の天候のことばかり、気を揉む毎日でした。

催行の可否を決定する前々日、なんと気になっていた傘マークが消えたのです！喜び勇んで参加予定の皆様に催行決定のお知らせを一斉配信、後は当日までどうかこのままで……そんな悲願を裏切るかのように前日、非情にも再び大きな傘マークが出現。



3月25日当日は願っていた青空の下での花見とはならずとも、厚木支部、平塚支部からのご参加も賜る予定の13名全員が10時半、時間厳守で元町中華街駅に勢揃いしました。そば降る雨も何のその、先ずはアメリカ山に昇り港の見える丘公園に向けて出発！

春雨に煙る桜を愛でながらも、やはり気持ちは花より団子？それとも10年物の紹興酒？足元の悪さを口実に元町公園は来年に譲り、どの脚もいつしか中華街は高級福建料理の馴染みのお店へと向かっていたのでした。



宴の席に落ち着き、横浜支部の大先輩永濱善平さん(30C)の乾杯の音頭でスタートした懇親会、先ずは一息入れてから、各自自己紹介と近況報告、誰しもが一病息災ながら寄る年波も押し返す勢いで強く逞しく生きていることに共感し、頼もしく感じたものです。

誰もが4年振りの再会を懐かしみ、失われた3年の空白を取り戻すかの如く歓談も尽きることなく美酒に酔い痴れ、福建料理を満喫しました。終わりに6月4日横浜支部総会での再会を誓って4年振りの花見散策会は散会となりました。



群馬大学工業会 横浜支部 花見散策会 2023年3月25日

参加者（敬称略）左から

後列：飯島和夫(46S) 石崎一嘉(53M) 杉山貞彦(44E) 植竹 裕(44TM) 鈴木高美(38W)
石田榮作(43K) 永濱善平(30C) 伊藤公明(修 48C)

前列：糸田 清(51L) 望月恭一(35C) 倉林弘行(44C) 保坂篤一郎(39M) 草場 彰(修 45E)